



【利用者の方から】

これまで病院に行く時には、家の者に無理を言ってお送ってもらってました。このバスが運行してからは、お連れさんとよく買い物や食事にも出かけられるようになってます。



【運転手の方から】

人を乗せて運転していますので、正直、気を遣います。それでも、利用者の方からお礼を言ってもらったり、車内で楽しく話されたりする姿を見ると、地域の役に立っているんだと、やりがいを感じています。

これからも安全運転を心がけます。

加東市では、畑・廻淵・池之内・湖翠苑地区を対象に、移動手段を確保するために、平成24年10月から、地域のみなさんと一緒に自主運行バス「米田ふれあい号」を運行しています。

この自主運行バスは、路線バス等の公共交通機関によるサービスがない地域において、バス路線と重複しない範囲で導入できるもので、運行のルートや頻度、時刻等を地域のニーズに合わせて設定することが出来ます。また、地域の方が運転手を務めていることもあって、利用者からは親しみやすく、とても利用しやすいと評判です。

このバスは、対象地区内に13か所のバス停を設け、市民病院やイオン社店をはじめとした医療機関や商業施設等を経由して、市役所までを毎週2日、1日2往復しています。これまで200人を超える方にご利用いただき、今では地域になくてはならない交通機関となっています。

加東市は、公共交通機関がない地域の移動手段の確保にあたって、市民のみなさんと共にその地域特性に合った交通手段の導入を検討し、移動手段を確保していきます。

問い合わせ 企画部企画政策課
☎ 43・0388